

お知らせ・INFORMATION

インターン研修生 ラウンジで活動体験

8月17日、金沢区地域振興課へインターン研修にきている大学生2人が金沢国際交流ラウンジにて「ラウンジは何を担っているか」の説明を受け、午後から実行委員会、かもめ夏期教室に参加しました。よい経験になったようです。



子ども学習支援 かもめ教室

松尾 遼 (横浜市立大学 大学院)

ラウンジ窓口では英語のみならず様々な言語で記載された公立高校の受験案内のパンフレットがあり、在留外国人が快適に生活できるよう努めていることに気づいた。

佐藤遙香 (関東学院大学)

かもめ教室では、子どもたちが和気あいあいと楽しく勉強していた。新しく来る外国人の子どもにも、学校では補いきれない勉強を楽しく学べるのではないかと感じた。



情報紙を見る

12月 多文化共生ミニ講演とワークショップ

テーマ「だれもが私らしく生きられる社会へ」

日時：2015年12月7日 (月) 15時～17時

場所：いきいきセンター (金沢区泥亀)

講師：嶽肩 志江(タケガタ ユキエ)氏
横浜国立大学 教育人間科学部
国際教育センター非常勤講師

「もし、急な事情で家族とともに海外へ移住しなければならなかったらどうしますか？」

この問いを通して、だれもが自分らしく生きられる社会について一緒に考えてみませんか。」

定員 30名

申込受付：11月17日(火)～11月28日(土)

金沢ラウンジ窓口まで (氏名、連絡先)

1月 地域公開講座

テーマ「活動しながら自然に日本語を」

日時 2016年 1月27日(水) 15時～17時

場所 いきいきセンター (金沢区泥亀)

講師 法政大学日本語クラス担当 金子 広幸氏

地域の日本人と外国人がゲームやグループワークなどを通して共に楽しく学び、交流を深めます。

定員 30名

申込受付：28年1月7日(木)～1月14日(木)

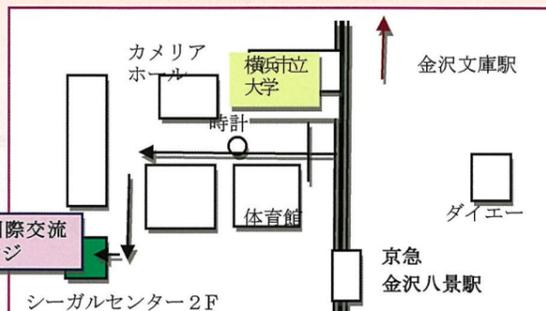
金沢ラウンジ窓口まで (氏名、連絡先)

★ラウンジ窓口のご案内★

《開館時間》日・火・水・木・金・土 9:00～17:30

月、祝日、市立大学指定休 は休館

〒236-0027 「横浜市金沢区瀬戸 22-2」
横浜市立大学内 シーガルセンター2階



☎ 045-786-0531 Fax 045-786-0532

➤他言語で相談に応じます。

毎週火曜日 13:30～17:00 スペイン語

Los Martes por la tarde(13:30～17:00)
Consultas en Español

毎週水曜日 9:00～13:00 中国語

毎星期三 9:00～13:00 中国語

➤〔日本語教室〕

場所：金沢国際交流ラウンジ

にちようび かようび もくようび どようび
日曜日 火曜日 木曜日 土曜日 10:00～11:30

➤〔かもめ教室〕

土曜日 10:00-11:30 ラウンジ

火曜日 16:00-18:45 オフィスかなざわ

木曜日 16:00-18:45 カナカツ

金曜日 15:00-16:30 並木北コミュニティハウス

金沢国際交流ラウンジニュース

No. 38

2015年10月25日発行

KANAZAWA
INTERNATIONAL
LOUNGE

発行 金沢国際交流ラウンジボランティア会
〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2 横浜市立大学シーガルセンター2F
TEL:045-786-0531,0534 / FAX:045-786-0532
URL <http://www.kanazawalounge.org/>

第5回

金沢ラウンジフェスティバル お知らせ



<体験しよう いろんな国の文化と言葉>



2015年11月29日

(日曜日)

入場無料

午前10時～午後4時
(開場 午前9時30分)

横浜市立大学内 シーガルホール
(京浜急行 金沢八景駅 歩いて5分。
シーサイドライン 金沢八景駅 歩いて7分)



10:00-12:15

日本語で聞いてみよう

◇外国につながる子どもたち

◇成人の日本語学習者が

日本語で発表します

成人の部テーマ「日本語を学ぶということ」

成人の発表ではスピーチに続いてディスカッションも予定しています。

お昼は市大生協の
お弁当販売

12:50-14:30

見てみよう、 外国の文化 日本の文化

- ◇ 各国の民族衣装
- ◇ 中国やペルーの音楽
- ◇ パナマ共和国
- ◇ フラダンス
- ◇ 金沢の昔話(紙芝居)
- ◇ 横浜市大生の演奏、歌などをご紹介します。



14:30-16:00

外国のことばを体験してみよう

Здравствуй! xin chao สวัสดี ครับ

Hola Сайн байна уу?

ロシア、ベトナム、タイ、ペルー、モンゴル出身の講師が、それぞれの国のあいさつなど、かんたんな言葉をご紹介します。



♪みんなで金沢音頭を
踊りましょう!
歌も歌いましょう!

ぼうさいの勉強（日本語教室）

金沢区に住んでる外国人の人と地震(じしん)、あるいは大雨(おおあめ)などの災害(さいがい)のときに困らないようにするにはどのようなことをしておけばよいのかを勉強しました。地震はいつ起こるかも知れませんが、大雨や台風(たいふう)は日本では秋に多いので秋の9月に「ぼうさいの勉強」として行いました。参加した皆さんはもし災害が起こったらという気持ちで熱心に勉強をしていました。

みんなで考えました

1. 家の中にいるときに地震が起こったらどうするか。
まずケガをしないように机の下などにかくれる。
2. 外にいる時に地震が起きたらどうするか。
強い建物のなかに逃げる。例えばガソリンスタンドなど。
3. 消防車や救急車を呼ぶときの電話番号は何番か。
119番。110番は警察なのでまちがわないように。
4. 大きな災害が起きて家族と連絡がつかないときに使う電話番号は、171番です。使い方は勉強のときに配ったリーフレットを読んでください。
5. 災害のときに聞く言葉の説明。
警報(暴風警報・津波警報・大雨警報など)
けいほう(ぼうふうけいほう・つなみけいほう・おおあめけいほう)

避難勧告—(ひなん かんこく)—
(これを聞いたらすぐに安全なところへ逃げろ)
緊急地震速報—(きんきゆう じしん そくほう)—
(大きい地震が今から起こることを知らせる)
避難場所—ひなん ばしょ—
(いっとき避難場所・広域避難場所)
地域防災拠点(ちいき ぼうさい きょてん)



わかったこと

参加した人からのアンケート(大人33人のうち26人から回収、回収率79%)で気になったことは半分の方が町内会や学校での防災訓練に参加したことがなかったことでした。このことは災害が増えているなかではいざというときに正しい防災や避難ができるの心配になりました。参加した人もこの勉強会をチャンスとして防災についてもっと考えてもらえればと思いました。

4回の参加者は39人(大人33人、子供6人)
国別ではブラジル、メキシコ、パキスタン、マレーシア、ベトナム、タイ、ペルー、モロッコ、韓国、中国、オーストラリア、インドネシア、スリランカ、ギニア、インド 15ヶ国



クイズに答えましょう!



外国人へ アンケートをとりました。

The participants heard eagerly the story of the disaster prevention. However, half of them were not experience of disaster prevention training. We hope they would like to have a more disaster prevention awareness.

防災学習終了!

参加这次防灾学习的外国人学员们，热心听取了讲师对于防灾事项的说明。通过对学员的了解，有一半的人没有参加过学校或者是居住地进行的防灾训练。如果能以这次学习会为契机，让外国人学员们加深对灾害的认识，增进对防灾的理解，那真是太好了。

Los participantes escucharon con mucho interés la explicación sobre la prevención de desastres. Pero la mitad de ellos no hubieron participados en los simlacos de desastres por escuelas o locales. Deseamos que tengan su interés más en esta prevención.

外国につながる子どもたちへ日本語学習支援

かもめ教室「夏期教室」

かもめ教室ができて今年で5年目。教室も4教室に増えました。夏休み中の特別教室も区内2か所で開くようになって2回目。

カナカツ(八景)7月。連続4日間(22日~25日)

オフィスかなざわ(並木地区)8月。は連続5日間(17日~21日)

学習者のべ108名。サポーター数は77名。

この特別教室に昨年からは、金沢総合高校のみなさんがボランティアとして参加してくれるようになりました。今年は13名。その中の3名は、外国につながる生徒さんでした。年の近いお兄さん、お姉さんに子ども達は安心感を持ち、いろいろ冗談も交えながら楽しくサポートを受けていました。また、高校生のみなさんの姿は、将来の自分の姿も重ねることができたようでした。

また、期間中に設けた特別メニュー「さかさ万華鏡」作りは、かんたん、なおかつ好きな絵柄を描けるものだったので、とても楽しく取り組みました。



工作・さかさ万華鏡



並木教室



最後の日に

ボランティアに参加して(金沢総合高校生)

・かもめ教室でのボランティア

鈴木 真優子

私は、二日間のかもめ教室のボランティアを通して、日本にいる外国人の子どもたちへの教育的支援の必要性を実感しました。

実際に子どもたちの勉強を見ていて、国語や漢字など日本語が苦手な子どもが多くいました。日本人にとって日本語は、小さい頃から習ってきた自国の言語ですが、海外から来た子どもたちにとってみると、見慣れない言語です。それに重ねて、学校での勉強や、友人関係など言語の壁によって様々な問題ができてしまうと思います。だからこそ、かもめ教室のような子どもたちへの学習支援を行うことのできる団体が増えてくれるといいなと感じました。私は将来こういう子どもたちの支援ができるような学校の先生になりたいと考えています。このボランティアで学んだことをきちんと将来へつなげていきたいと思っています。

大森 愛子

私はこの二日間、かもめ教室で初めての良い経験をたくさんさせてもらいました。

最初に来た時、かもめ教室ってどんな所だろう、どんな人と会えるだろうという期待と同時に、みんなと打ち解けられるかという不安がありました。けれど実際は田中さんを中心にたくさんの先生方、女の子、男の子、先輩方が私を受け入れ、仲良くしてくれて本当に嬉しかったです。そして、夏休みの間積極的に色々な場所へ行って、ためになる良い経験をすることの大事さも改めて知りました。

ここで大切な友人が数人できたので、また近いうちに行きたいです。その時は、また笑顔で歓迎してくれたら嬉しいです。

がいこくじんのみなさまへ かもめ教室おやの会

11月7日(どようび) 14:00-16:00 オフィスかなざわ(金沢区 ながはま・スポーツセンターの中)

① かもめきょうしつ の ようすをはなします。

② これから小がっこうにはいる子どもがいるかた、小がっこうのせつめいをします。